



南中だより

令和7年10月17日

第8号

由利本荘市立本荘南中学校

南の丘

なりたい自分になるために……後期始動

令和7年度の後期が始まりました。生徒会活動や学校行事、部活動などの先頭に立って学校を引っ張り、充実した時間を過ごすことができた前期でした。その時間の中で得た成長を土台に、3年生はそれぞれの進路実現に向かって、2年生は本荘南中学校のリーダーとして、1年生は後輩を迎えられる先輩として、さらなる成長が求められるのが後期です。自らを成長させようと頑張る人の周りには、「よき仲間」が集まります。そして、「よき仲間」=よりよい集団の中での様々な経験は、「なりたい自分になるため」の大きな原動力になることでしょう。

後期も、職員一同、生徒とともに、学び、進み、活動していきます。引き続き、保護者及び地域の皆様の温かいご指導、ご支援、ご協力の程をよろしくお願いいたします。

後期始業式 校長あいさつ

今日から後期が始まります。前期同様、学校生活の全ての活動において、学校教育目標である「ゆたかに たくましく」「なりたい自分になるために、自分で考えて、責任をもって行動する南中生」を目指して、全校一丸となって取り組んでいきましょう。

さて、後期のスタートにあたり、「自分らしく生きる」ということについて、みなさんと一緒に考えてみたいと思います。なぜ、考えてみたいかというと「なりたい自分になるために、自分で考えて、責任をもって行動する」ということは、「自分らしく生きる」ということにつながると思ったからです。では、「自分らしく生きる」とは、どんな生き方か。これをみなさんにうまく伝えることは私にはできません。なぜなら、私自身「自分らしく生きる」ことがどんな生き方かよく分かっていないからです。ですが、「自分らしく生きる」の反対の生き方は分かります。何だと思いませんか？それは、「人の顔色をうかがって生きる」だと私は考えます。二つの具体的な場面から考えてみましょう。

一つ目は、先月行われた地区秋季大会です。私は、各部の大会会場に南中生の活躍を応援しに行きました。南中生の頑張りは素晴らしいものでしたが、大会を通して一つ気になったことがありました。それは、南中生に限らず、多くの学校の選手たちが、監督やコーチ、また、ベンチの顔色をうかがう場面です。監督やコーチの指示や作戦に従うことは当然のことですが、ちょっとしたミスや失敗で、コーチやベンチを振り返ったり、プレイの全ての判断を監督やコーチに委ねていたりするような場面が見られました。それは、まるで監督やコーチが試合をしているように私は感じました。監督やコーチの顔色をうかがってプレイをしても、それは自分らしいプレイではないのではないかと、そんなふうに思いました。

二つ目、普段の学校生活においてです。「こんなことを言ったらあの人にどう思われるだろう」、「あんなことをしたらあの人たちになんて言われるだろう」、「今の自分をクラスのみんなはどんなふうに思っているんだろう」、こういったことを考えたことは誰でもあると思います。私も当然あります。周囲の人がどう思うかを考えることは、社会を生きていく上で、とても大切なことです。周囲への気遣いや心配りができる人は周囲からの信頼も厚くなるでしょう。ですが、必要以上に友達や先生、先輩や後輩にどう思われるか、周囲の顔色をうかがってばかりいると、それは、「自分らしく生きる」から、どんどん遠くなるように思います。

この二つの場面に共通するのが、私の考える「人の顔色をうかがって生きる」です。「人の顔色をうかがって生きる」と、失敗することをとても恐れるようになるでしょう。失敗したら何を言われるか、周囲にどんなふうに思われるか、それが気になって気になって仕方ないからです。その結果どうなるかというと、失敗しないために、挑戦もしなくなります。私はこれまでみなさんに、「自分で考えて、責任をもって行動する南中生」になるために、やる前から失敗を恐れることなく、まずは、何事にも挑戦することをお願いしてきました。これは、「人の顔色をうかがった生き方」ではなく、「自分らしい生き方」をすることをお願いしているということになります。

さて、今日は後期のスタートという、一年の大切な節目です。もし、みなさんの中で、今の話に共感できるところがあり、自分はすこし人の顔色をうかがった生き方をしていたかもしれない、という人がいれば、少しずつでもいいですから、周囲を気にしすぎない「自分らしい生き方」を目指してほしいと思います。南中祭の時にも話しましたが、「成功」の反対は「失敗」ではなく、「挑戦しない」ことです。みなさんには、どんどん挑戦してもらって「なりたい自分になるために、自分で考えて、責任をもって行動する南中生」となることを期待して、後期始業式の式辞とします。

南中生輝く！南中祭 大成功！

10月4日(土)に、「Cirque de Soleil～輝け！一人一人がスーパースター～」のテーマのもと、南中祭を開催しました。テーマについては、配付されたプログラムの中で小西佳是郎会長が「『Cirque de Soleil』とは、フランス語で『太陽のサーカス団』という意味です。南中祭が、太陽のように明るく、サーカスのように盛り上がるものとなるように、日々それぞれの仕事に取り組んできました。1人1人の個性が輝く南中祭を、ぜひお楽しみください。」との思いを述べていました。前日祭、そして当日の南中祭は、この思いが実現された素晴らしいものとなりました。

たくさんのご来場をいただき、ありがとうございました。また、びっくり市・ユニセフ募金へのご協力に心より感謝申し上げます。

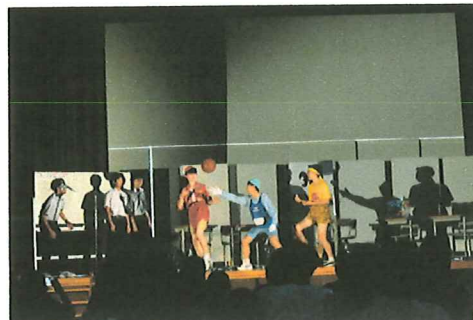
○びっくり市売上 23,960円 ○ユニセフ募金 16,521円

南中生の頑張り

【第71回読書感想文コンクール本荘由利支部審査】

〈自由図書〉県推薦 夏井 愛来
推 薦 齋藤 成実
特 選 齊藤 澄風

入 選 岩指 文華 金子 遥奏



【青少年健全育成「標語コンクール」】

優秀賞 深谷 環
入 選 渡辺 愛絆

【第6回秋田活性化中学生選手権(県央大会)】

菊地桃加 佐藤瑠泉 吉田桃愛
佐藤煌空 渡辺夢

【文部科学大臣杯第17回全日本少年春季軟式野球大会ENEOST-ナメント秋田県予選大会】

優 勝 由利本荘軟式野球クラブ☆全国大会出場 佐々木悠聖 高橋 結心 戸村 湊

【芳賀光山杯剣道大会】中学校女子団体戦 第3位

11月の主な行事予定

1	土	あきた教育の日	14	金	数学検定② 沖縄県教育委員会訪問
2	日	本荘由利地区吹奏楽祭 由利本荘市秋季水泳記録会	15	土	由利本荘市科学フェスティバル 秋田県中学校秋季卓球大会～16日
3	月	文化の日	17	月	命を守る訓練(地域と合同)
4	火	安全点検 3年確認テスト⑥ 時間割B開始(～2/1)	19	水	南中チャレンジ学習～21日
5	水	薬物乱用防止教室(2年生) 高校入試説明会	20	木	認知症サポーター養成講座(1年生)
6	木	子ども人権デーの集いin本荘南中 新聞の日⑤ 金曜日課	21	金	SOSの出し方講座(2年生) 全校一斉英単テスト(3年生)
7	金	木曜日課 保育実習(3C)	23	日	勤労感謝の日 テスト部休(～26)
8	土	秋田県小・中学校児童生徒理科 研究発表会 吹奏楽部定期演奏会	24	月	振替休日
10	月	3年三者面談(～18) 火曜日課	25	火	月曜日課 進路委員会(私立)・調査書委員会
11	火	授業力向上訪問(外国語) 月曜日課	26	水	後期中間テスト
13	木	保育実習(3A)	27	木	保育実習(3B)
			28	金	Q-U検査 南中チャレンジ学習

☆スクールカウンセラー来校日 7日(金)・28日(金)13:00～17:00 12日(水)13:00～15:00